

「仲間とともに、運動の楽しさや喜びを味わい、生活に生きる体育学習」をめざし、運動好きな児童を育てる。  
～「運動量確保」と「1日1回外遊び」で体力向上～

## 大分県由布市立挾間小学校

全校児童数	619名(男子321名 女子298名)		
全クラス数	27	教職員数	52名
体育専科教員訪問学校数			9校
訪問校	塚原小、由布院小、川西小、石城小、谷小 由布川小、東庄内小、西庄内小、阿南小		
体育専科教員名			芳川 雅裕

### Plan：取組時の課題と計画

#### 1 取組時の課題

- ◆社会体育等で運動をする児童とそうでない児童の運動能力の二極化を是正。
- ◆習い事の多さや広範囲な校区の影響のため、放課後に友だちと遊び運動時間を確保することができないことへの対応。
- ◆男女とも体力調査結果の全国平均を下回った種目から、20mシャトルランと50m走の走力アップ。

#### 2 取組の計画

- ① 仲間と見合い・教え合いをすることで、技のポイントが理解できる授業を実践し、体育好き、運動好きな児童を育てる。低体力層の児童も運動好きにする（本務校/訪問校とも）。
  - ・課題解決のための有効な「場の工夫」を行う。
  - ・見合い教え合いで仲間と関わらせ、技能を身につけさせる。
  - ・タブレットを効果的に利用し有効なTT指導のあり方を研究する。
- ② 挾間町、庄内町、湯布院町への訪問指導で、体力向上プランの実践の検証、有効なTT指導や場の工夫、関わり合いによる見合い・教え合い学習を進め、体育好きの児童を育てる。
- ③ 挾間体育部会と市教研体育部会で、指導主事を招聘しての公開授業を開く。
- ④ 由布市体育主任会で1校1実践の情報交換を行い、由布市全体で体力向上を図る。

### Do：実践内容

#### 1 体育授業の工夫（めあて&振り返りの定着）

##### (1) 授業始まり

- ① 学年の発達段階・個々人の運動能力に応じた、体力アップ運動（体育館）の設定。
- ② 単元に応じた、準備運動の設定。

##### (2) 授業の展開

- ① 毎時間、「運動の技能」に限定した、「めあて」の確認時間を確保し、めあてを明確にさせて授業に臨ませた。
- ② めあての設定に関しては、活動内容によって、全員同じめあてで取り組ませたり、個人のレベルに合わせて技能レベルから選択させたりした。

##### (3) 授業の振り返り

- ① 各自でつぶやかせたり、代表者に発表させたりした。
- ② 子どもたちの振り返りから、次時の場を工夫したりルールをつくりかえたりして、楽しく技能を高めていった。

#### 2 実践授業での指導法の研鑽

- (1) 運動好きな子どもを育てるための場づくりや教具の紹介をして、TIT2を入れ替えながら、授業実践をした。

(2) 運動が苦手な子どもが生き生きと活動できるルールについて研究し、担任と話し合いながら、ルールを改善していった。

#### 3 遊びの充実

校舎改築により、グラウンドが半分の広さになる中での外遊びの充実

##### (1) 鬼ごっこエリアの設定

グラウンドの半分を鬼ごっこエリアに設定し、子どもたちが走り回って活動していた。

##### (2) ドッジボールエリアの設定

グラウンドの半分をドッジボールエリアに設定し、柔らかいボールを購入して、ドッジボールを行わせた。

##### (3) 体育館開放

昼休みに体育館開放を行い、子どもたちが遊べる場を増やして、体力向上につなげた。

#### ●工夫したこと（&苦労した点）

- ① 授業時のめあての持たせ方は、ホワイトボードを利用し視覚にも意識づけた。
- ② 走り高跳びスタンド・ソフトバレーボールの支柱を作成し、コート数を増やし、運動量確保につなげた。
- ③ 毎時間の授業の流れを作成して、担任に配布した。

### Check：取組の成果

- ① アンケートの「体育の授業が楽しい」が、  
1学期 92% ⇒ 2学期 94%
- ② アンケートの「授業者は毎時間30分以上の運動時間を確保する」が、1学期 89% ⇒ 2学期 100%
- ③ 由布市全校（9校）で100時間以上の訪問指導を実施することができ、教具の工夫やルールの工夫を紹介し、楽しい体育を実践できた。

### Action：今後の課題

- ① 今年度は由布市全校への訪問授業を実施したが、毎年継続していくことが、体育授業の充実や運動好きな子どもを育てにつながる。教具の工夫や子ども理解など、さらなる授業改善をめざしたい。
- ② 動画の共有方法などを工夫すれば、由布市全体での体育授業の充実につながる。
- ③ 「運動能力テスト」「運動会」「その他の体育的行事」を見据え、体育授業・外遊びとリンク出来るように計画を立てる。

#### ◎体力向上の取組がもたらす波及効果

効率的な授業運営（準備・片付け・ICTの活用）を行うことで、運動量の確保ができた。各学年で流れや場づくりについて話し合い、みんなで充実した体育授業をめざす雰囲気が高まった。

本務校・訪問校での授業風景

ゴムをクロスしての走り高跳び



ミニハードルを使った補助運動



振り上げ足練習



リズムカルな5歩助走



体をひねって抜き足を高く



テニピン手作りスタンド・コート数を増やして運動量確保



パラ競技ゴールボール (3対3+補助者で行う)

- ② アイマスクとして黒いマスクを着用
- ② 床に山折りにしたガムテープを貼り、ラインにする。
- ③ ボールはレジ袋に包み、ガムテープで止める
- ④ クワイアットルールの適用



山折りにしたガムテープを貼り、ラインにする

プール用マットを重ねてかえる足練習

